

月.日.年	主な日月会行事・事業／主担当	主な内容
1 4/5/10	入学式：新規準会員入会案内／会長、研究室	平成22年からの建築学科・研究科建築コースの入学生は準会員と定義されることに伴い、入学時にその案内と会費納付をお願いした。研究室より66名から納付された旨の報告有り。
2 4/10/10	進路相談会／会長・事務局長	学部の主に3年生を対象とした進路相談会。各分野で活躍している建築学科の卒業生8名(梶原紀子さん：16期、小森美和子さん：18期、小池ひろのさん：20期、中屋敷公一さん：23期、安藤雅俊さん：23期、林英里子さん：28期、遠藤貴昭さん：41期、金子慎太郎さん：42期)の方々におこしいただき、現在の仕事の概要とそこに至った経緯などを話してもらった。その後学生からの個別面談にも応じていただいた。
3 4/24/10	フォルマ・フォロ セミナー 第2回 開催 ／企画委員	日月会主催の講演会「フォルマ・フォロ セミナー 第2回」を開催した。講師は竹山実先生、会場は武蔵野美術大学新宿サテライト、講演時間2時間、その後会場にて全体の懇親会、別会場にて会員の懇親会を行った。また同時に、会報「フォルマ・フォロ」を収納するケースを製作して販売した。
4 7/10/10	第12回日月会建築賞 開催 ／会長、★プレ・フォロ、執行部	審査員長を竹中健次氏・岡江正氏、他OB5名を審査員に決め、審査・協議の上、太陽賞・満月賞・三日月賞を選定し、参加したOBの投票により新月賞を選定した。受賞者は以下の通り。太陽賞：河野明慧／高橋スタジオ 満月賞：秋田真穂／高橋スタジオ 三日月賞：安藤静香／菊池スタジオ 新月賞：山本宗典／高橋スタジオ (対象作品は全て3年前期の作品) 現在HPに「日月会賞」ページを開設して公開している。
5 9/3/10	日月会HPリニューアル公開／HP委員	これまで以上に、HPにおいて日月会の活動をより明快にしなが、各コンテンツの活動記録が掲載できるように変更した。また、各種申込や会員情報の更新もHPより可能とし、求人情報、ブログもこれまで以上に使いやすかつ管理しやすいものとした。公開後は各記録内容も充実してきており、会員からの情報をいつでも受付・掲載できるような体制となっている。
6 9/4/10	フォルマ・フォロ セミナー 第3回 開催 ／企画委員	日月会主催の講演会「フォルマ・フォロ セミナー 第3回」を開催した。講師は長谷川堯先生、会場は武蔵野美術大学新宿サテライト、講演時間2時間、その後会場にて全体の懇親会、別会場にて会員の懇親会を行った。また同時に、会報「フォルマ・フォロ」を収納するケースを販売した。
7 9/20/10	日月会全会員の連絡網の整備 ／プレ・フォロ、事務局	10/30開催の「ホームカミングデイ」の告知を目標として、日月会会員全員を対象とした連絡網の整備を行った。プレ・フォロの5期ごとの連絡担当者から各代の幹事に連絡していただき、決められたリストによる回答を各期ごとにまとめてもらうよう求めた。今のところ、42期中19期から名簿の提出がありその情報は事務局から校友会へ移譲した。またその結果、現在日月会が管理しているメールマガジン登録者数は653となっている。
8 10/30/10	ホーム・カミング・デイ 開催 ／プレ・フォロ、執行部	多くの会員が年に一度鷹の台校舎に集い、卒業生、現役学生、教職員との交流を図る機会として芸術祭期間中の10/30(土)に、建築学科研究室内に開催した。その復活企画として、また建築学科50周年に向けての日月会の方向性を話合う企画として、シンポジウム「日月進歩 第1回」を、5名のパネラーをお迎えして開催した。当日は台風の影響で途中退室となってしまった。
9 3/1/11	会報：フォルマ・フォロ vol.11 発行 ／会報委員	会報第11号を3,000部印刷し、全2,600通(海外17通含む)を会員向けに発送した。住所不明などによる現時点での返却部数は現時点で不明。(昨年の返却部数は97部)ただし、現時点において役員1名、監査役1名に届いていないという事実が判明。継続してその調査の必要あり。
10 3/18/11	卒業式：正会員入会案内・入会手続き ／会長、研究室	卒業生が日月会の正会員となったことと会の概要を説明し、会費の納付受付ならびにHP上の「入会登録フォーム」から入会手続きすることをお願いした。
11 3/26/11	総会開催：事業計画・予算案等の承認／会長	会長より、平成22年度事業報告書及び決算報告書を提出。ならびに平成23年度事業計画書及び予算計画書を提出し協議の上、承認された。

★仮称「代表者のフォロ」は、11.20.10の会議において「プレ・フォロ」という名称に正式決定された。

執行部会：今年度は全7回の会合が行われた。

プレ・フォロ：今年度は全5回の会合が行われた。

メールマガジン：今年度の「日月めーる」は、全9号が配信された。